

阿蘇市民の代表を選ぶ大切な選挙。自分の意思で投票しよう。

阿蘇市長選挙

投票日：2月24日

投票時間：午前7時から午後6時まで

※荻の草、舞谷、深葉地区は午後4時まで

選挙当日に投票所へ行けない方は、期日前投票・不在者投票の制度をご利用ください。

●問い合わせ 選挙管理委員会事務局 ☎ 22-3239

期日前投票

- 投票場所：阿蘇市役所・内牧支所・波野支所 ※3ヶ所のいずれでも投票できます。
- 投票期間：2月18日～23日
- 投票時間：午前8時30分～午後8時
- 持ってくるもの：入場券（なくされた方、届いていない方も選挙権があれば投票できます。）

不在者投票

不在者投票の種類	このような場合に
他の市区町村で行う不在者投票	●阿蘇市の選挙人名簿に登録されている方が、出張などで投票日まで他の市区町村に滞在する場合は、滞在地の市区町村選挙管理委員会ですべての不在者投票ができます。 ●郵便等でのやり取りが必要となりますので、手続き等の詳細については早めにお問い合わせください。
指定病院等で行う不在者投票	●不在者投票ができる施設として、指定を受けた病院、老人ホーム等に入院（入所）中の方は、その施設で不在者投票ができますので、早めに施設長に申し出てください。
郵便等による不在者投票	●身体障害者手帳、戦傷病者手帳をお持ちの方で一定の要件に該当される方や介護保険被保険者証の要介護区分が要介護5である方で郵便投票証明書の交付を受けている方のみ対象となります。 ●郵便投票証明書の交付は申請手続きが必要となりますので、早めに選挙管理委員会にお問い合わせください。
その他	●投票日当日までに20歳に到達する者が期日前投票をする場合、19歳の時点では期日前投票をすることができません（選挙管理委員会ですべての不在者投票を行うこととなります）。

選挙公報

- 選挙公報は、2月19日（金）の新聞（全紙朝刊）折込でお届けします。
- 新聞配達を利用されていない方は、お手数ですが2月19日（金）から市役所及び各支所の窓口へ設置しますので、ご利用いただきますようお願いいたします。

投票場所

区分	投票区	地区又は行政区名	投票所名
一の宮地区	1	町区、北区、東2区、西1区、西3区、塩塚	阿蘇市役所
	2	古神区、西2区、東1区、東3区	社会教育センター（一の宮体育館）
	3	分区	農業構造改善センター（分区公民館）
	4	坂梨、中坂梨	坂梨公民館
	5	古城地区	古城小学校体育館
	6	中通地区（荻の草を除く）	中通公民館
	7	荻の草、舞谷	荻の草公民館
阿蘇地区	8	内牧1区、3区、4区、5区、小里、茗ヶ原	阿蘇公民館（阿蘇体育館駐車場の道路向かい）
	9	南宮原、湯浦、西湯浦、西小園	ふれあいプラザ北外輪
	10	深葉地区	旧内牧小学校深葉分校
	11	内牧2区、成川、折戸、宇土、浜川	内牧支所
	12	狩尾地区	狩尾2区公民館
	13	永草、枳、赤水、車帰、跡ヶ瀬、的石	阿蘇西小学校体育館
	14	下西黒川、乙姫、黒川千丁	乙姫公民館
	15	東黒川、坊中、南黒川、元黒川、北黒川、上西黒川	碧水小学校体育館
	16	西町、竹原、蔵原	竹原公民館
	17	役犬原地区	コミュニティセンター
	18	山田地区	阿蘇市地域農業再生協議会会議室
波野地区	19	檜木野、赤仁田、山崎、仁田水、中江、滝水	波野支所
	20	小園、小地野、笹倉	林業研修集会施設
	21	立塚、横堀、遊雀、中道	農村婦人の家
	22	坂の上、大道	高齢者コミュニティセンター福寿荘

「阿蘇市九州北部豪雨災害被災者住宅応急修理補助金制度」
(申請期限は3月8日金まで)

九州北部豪雨における、災害当時の混雑状況の中で災害救助法に基づく「住宅の応急修理」(国制度)を利用できなかった方を対象に、「阿蘇市九州北部豪雨災害被災者住宅応急修理補助金制度(市独自)」を創設し支援を図ります。該当すると思われる世帯は、必ず期限までに申請してください。
申請期限を過ぎると補助金を受けられません。

●交付対象者(世帯)

- 現に居住している被災者住宅の応急修理を既に行った方又はこれから被災者住宅の応急修理を行うことにより居住する方で、次の全ての要件に該当するもの
- ▼平成24年7月12日現在で、応急修理を行う住宅に住民票があること。
- ▼災害救助法に基づく「住宅の応急修理制度(国制度)」を利用していないこと。
- ▼半壊以上の罹災証明があること。
- ▼応急仮設住宅を利用していないこと。
- ▼半壊の被害を受けた場合は、平成23年中の世帯収入が次のいずれかに該当していること。

- ア 世帯全体の年収が500万円以下
- イ 世帯全体の年収が700万円以下で、かつ、世帯主が45歳以上または要援護世帯
- ウ 世帯全体の年収が800万円以下で、かつ、世帯主が60歳以上または要援護世帯
- ▼熊本県の被災者生活再建助成金を申請していること。
- ▼これから対象工事を行う場合は、3月22日金までに修理が完了すること。
- 住宅応急修理の範囲 制度の対象範囲は、日常生活に必要なことができない

部分となり、対象工事は限られます。

- ▼屋根・柱・床・外壁・基礎等の応急修理
- ▼ドア・窓等の開口部の応急修理
- ▼上下水道・電気・ガス等の配管及び配線の応急修理
- ▼浴槽・便器等の衛生設備の応急修理(風呂のボイラーも含む)
- ※豪雨災害と直接関係のある応急修理のみが対象。
- ※内装に関するものは原則として対象外。
- ※家電製品は対象外。

●補助金額

- ▼1住家の対象工事費から10万円を控除した額を補助し、最大42万円。
- ▼対象外の修理費は自己負担となります。
- ▼1住家に1回限りの交付となります。

●必要書類

- ▼対象住宅の平面図
- ▼修理内訳書(被災の補修内容を明記した補助対象のもの)
- ▼修理前及び修理後の写真(被災状況及び修理箇所がわかるもの)
- ▼修理費の領収書の写し等
- ▼住民票
- ▼所得証明書
- ▼身分証明書
- ▼印かん
- 申請期限 3月8日金まで
- 問い合わせ 建設課 ☎22・3187

衆議院議員総選挙開票結果(阿蘇市)

平成24年12月16日に執行された衆議院議員総選挙における阿蘇市の開票結果について報告します。

(阿蘇市選挙管理委員会事務局 ☎22・3239)

●小選挙区(熊本県第3区)

基準日現在登録者数	23,645人
選挙当日有権者数	23,587人
投票者数	14,976人
投票率	63.49%
投票総数	14,975票
有効投票数	14,480票
無効投票数	495票
持ち帰り・その他	1票

●比例代表(九州ブロック)

基準日現在登録者数	23,645人
選挙当日有権者数	23,587人
投票者数	14,977人
投票率	63.50%
投票総数	14,976票
有効投票数	14,464票
無効投票数	512票
持ち帰り・その他	1票

●候補者別得票数(届出順)

本田 浩一 候補	3,341票
森本 やすひと 候補	2,119票
坂本 てつし 候補	8,224票
東 なつ子 候補	796票

●政党別得票数(届出順)

日本維新の会	2,826票
日本共産党	579票
民主党	2,208票
幸福実現党	59票
国民新党	99票
社会民主党	298票
公明党	2,567票
みんなの党	641票
自由民主党	4,755票
日本未来の党	432票



志高く！
平成25年
阿蘇市成人式
coming of age ceremony



・新たな誓いを胸に、
阿蘇市の新成人332人が
大人の仲間入り。

平成25年阿蘇市成人式が1月13日、阿蘇体育館において、対象者332人（平成4年4月2日から平成5年4月1日生まれの方。男性167人、女性165人）のうち226人の参加により挙行されました。

式典は、来賓に地元県議をはじめ、市議会議員、行政・地域等の各種関係団体代表、さらに恩師の先生方など、多数のご列席のもと晴れやかに開式。オープニングアトラクションでは、ASO☆KOI華流伝羅による『よさこい』が披露され、新成人の門出に花を添えました。

佐藤市長が「昨年の豪雨災害の中で頑張る人の姿や思いを忘れることなく、今後の人生の教訓にしてほしい」と式辞を述べるとともに、新成人の活躍を願い、毎年恒例となった歌やエールを贈りました。

式典終了後は、友人との久しぶりの再会に、胸を躍らせて会話を楽しむ新成人の姿が多く見られました。

play
back!

新成人が生まれた1992年(平成4年)は何が起きた？

(2月) アルベールビルオリンピック開幕。夏・冬季の同年開催はこの年が最後。(3月) 長崎県でハウステンボス開業。(4月) ボスニア・ヘルツェゴビナ紛争始まる。(5月) サザエさん原作者である長谷川町子さんが死去。同年7月に国民栄誉賞受賞。(7月) 山形新幹線開業。ノバルセロナオリンピック開幕。(11月) ビル・クリントン、米大統領選挙に当選。(12月) 宮澤改造内閣発足。

●阿蘇の出来事 (3月) 内牧中央線が開通。(4月) 神楽苑内に神楽館が完成。(9月) 中通小学校の体育館工事が着工。(10月) 第1回神楽フェスティバル開催。(11月) 大道の屋内ゲートボール場が完成。



交通安全宣言—

『私たちは、新成人として自覚と責任を持ち、「交通ルール」を守り、「交通マナー」の向上に努め、車に乗るときは必ず全ての座席でシートベルトを着用するとともに、飲酒運転や暴走運転などはせず、子どもや高齢者、体の不自由な人を交通事故から守るため、思いやりと優しさを持って行動し交通安全の輪を広げ、安全で快適な交通社会の実現に努めます。』と交通安全宣言を行った西村 亮さん(阿蘇中卒)(写真左)と甲斐 瑞生さん(一の宮中卒)。



▲波野校区の新成人の皆さん。

※本誌に掲載の集合写真は、毎年、中学校毎に順番に掲載していますのでご了承ください。

成人の言葉

成人になるということは、自己の責任だけでなく、場合によっては他者についても責任を負わなければならないことがあるということではないでしょうか。これを機に、皆さんが「権利」と「義務」と「責任」を得るということの意味について考えてください。未来を担うのは誰でもない私たちです。私たちの若い力が阿蘇の、熊本、日本の、世界の力となることが重要なことなのではないでしょうか。

これからは、新社会人として皆様に恩返しができるように信念を持って一生懸命励んでいきます。そして、私たちの故郷である阿蘇に誇りを持っていきたいと思えます。

上島 将貴さん

Masaki Uejima
(阿蘇北中卒)

代表謝辞

成人を迎え、大人になるということは、様々な権利を与えられ主張できると同時に、果たさなければならない義務や、自らに対する責任も生じることを意味します。成人を迎えたことに浮足立たず、皆様方のご期待に応えられるように、社会の一員であるという自覚を常に持ち、今あるこの一瞬一瞬を大切にしながら、自分だけでなく、誰かのために行動できる大人になれるよう日々努力して参ります。成人への第一歩を踏み出したこの良き日に、私たちのためにこのように盛大な式典を催していただきましたことを、新成人一同を代表いたしまして心よりお礼を申し上げます。

飛田 実咲さん

Misaki Hida
(波野中卒)